

第 260 回（第 17 期第 5 回） 日本知能情報ファジィ学会 理事会議事録

日時： 2021 年 12 月 1 日（水） 9:30～12:40

場所： オンライン開催（Zoom）

出席者（敬称略）：

前田（会長）， 広兼（副会長）， 櫻井（副会長）， 井上（財務・会計）， 吉川（規程・選奨），
本多（大会デザイン）， 加納（広報）， 増田（電子化データベース），
井田（資料アーカイブズ）， 越野（特任：学会ウェブサイト改革）， 能島（事業監事），
小林（財務・会計監事）， 堀口（総務）

欠席者（敬称略）：

伊藤（会誌）， 関（事業・研究推進）

【審議事項】

1. 第 259 回理事会の議事録の確認（資料 260-S1：堀口）

- 前回理事会議事録の内容について確認を行った。

2. 学会誌の公開方法について（資料なし）

- 審議未了のため次回に持ち越すことにした。

3. Web サイトリニューアルに係る費用について（資料 260-S3：越野，資料 260-H4：小林）

- Web サイトのリニューアルに関して，見込まれる費用と手続き上の留意点について確認を行った。
- Web サイトのコンテンツ移行作業のために学生アルバイトを雇用することを承認した。

4. IEEE Senior&Fellow 資格について（資料 260-S4：前田）

- 会員から SOFT の国際的なプレゼンスを上げるための取り組みについて意見があった。これに対して，国際学会のシニア会員資格やフェロー資格の取得を促すような情報提供を会員向けに行うことについて議論を行い，そのような情報提供の場を SCIS で設けることができないか，SCIS 2022 実行委員会に検討を依頼することにした。

5. 国際雑誌購読募集について（資料 260-S5-1，260-S5-2，260-S5-3，260-S5-4，260-S5-5：広兼）

- 学会員向けのファジィ関連国際雑誌の予約購読について 2022 年度の価格設定を承認した。
- 学会 HP に掲載されている国際雑誌予約購読の情報が古いため，ページを更新する。

6. 特別会員について（資料なし：広兼）

- 会員 1 名から特別会員資格の申請があり，それが承認された。

7. 名誉会員について（資料なし：広兼）

- 学会 HP に名誉会員一覧を掲載することが承認された。

8. FSS の収益性と参加費改定の検討について（資料 260-S8：本多）

- 学会本部にとっての FSS の収益性に関する分析結果が報告され、FSS の参加登録費と担当支部への収益還元ルールの見直しについて議論を行った。
- 参加登録費の価格設定は、非会員と正会員の参加登録費に差額を、2020 年度に値上げした会員年会費相当額以上に更新する必要があることが確認された。
- FSS 実行委員会の組織・運営を支部に一任する方式から変更した現状に合わせて、FSS 担当支部への収益還元のルールを見直すことにした。
- 参加登録費と収益還元ルールの具体的な設定については継続審議とする。
- 非会員参加者の入会を促す施策についても議論を行った。この点についても継続審議とする。

9. 会員向けメーリングリストの件名について（再）（資料なし：増田）

- 件名の冒頭の文字列には ASCII 文字しか使用できないことが明らかになったため、同文字列を "[SOFT MEMBER:nn]" に変更することが承認された。

【報告事項】

1. 国際雑誌 JACIII と SOFT の協力関係について（資料 260-H1：前田）

- JACIII との協力関係について、前回理事会での議論を整理したものが報告された。この議論を JACIII 編集委員会と共有する。

2. SOFT-ML 移行に関する検討について（資料 260-H2：増田）

- 会員向け ML のサービスで SOFT-ML を運用する場合にかかる費用について調査結果が報告された。

3. 日本学術会議の協力学術研究団体実態調査について（資料 260-H3：堀口）

- 資料のとおり調査に対する回答を行ったことが報告された。

4. （参考）Web サイトリニューアル相見積もり資料（資料 260-H4：小林）

- 審議事項 3 を参照のこと。

【その他】

- 次回理事会は 2022 年 2 月 19 日（土）14:00 よりオンライン開催（Zoom）することに決定

以上